

音楽を分析する = 作る技術 >>>

コード・ネーム

C_m

D₇

B_m(b5)

A_{dim7}

コード・ネームのつけ方 >

三和音 (Triad); ルートの上に3度と5度の音を重ねた和音

長三和音 (Major Triad)

短三和音 (Minor Triad)

増三和音 (Augmented Triad)

減三和音 (Diminished Triad)

三和音 >

三和音 (Triad); ルートの上に3度と5度の音を重ねた和音

長三和音



m3
M3

C

短三和音

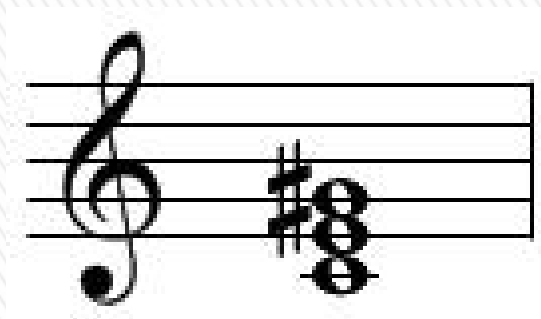


M3
m3

Cm

三和音 1 >

增三和音



M3
M3

Caug

減三和音



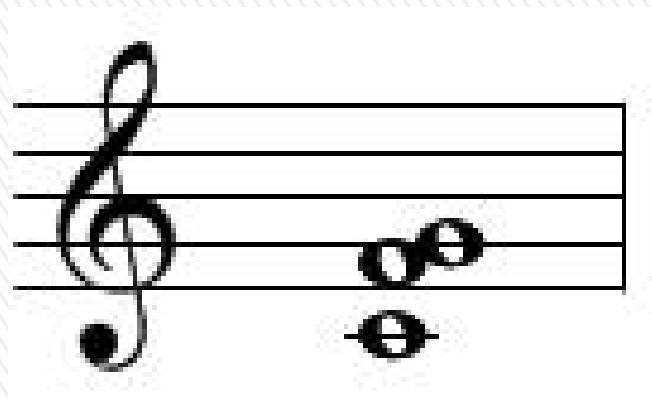
m3
m3

Cdim

サスフォー (suspension 4);

ルートの上に完全4度と完全5度の音を重ねた和音

サスフォー



M2

P4

Csus4

三和音 3 >

ルート (根音)
を書く

5度について示す

b5 ; 減五度 、 #5 ; 増五度

G#m7(b5)

CmM7

長3度か短3度かを示す
メジャー or マイナー

7度について示す

7 ; 短7度

M7 ; 長7度

コードネームのルール >

最初のmは3度音について
次のMは7度音について

Cm7の構成音 ;
C + E^b + G + B^b

CmM7

構成音 ; C + E^b + G + B

長3度か短3度かを示す
メジャー or マイナー

7度について示す
7 ; 短7度
M7 ; 長7度

注意 >

ドミナント・セブンス・コード (Dominant Seventh Chord)

; 長三和音 + 短7度音

長三和音

+

短7度



C

C7

四和音 1 >

メジャー・セブンス・コード (Major Seventh Chord)

; 長三和音 + 長7度音

長三和音

+

長7度



C

C^M7

四和音 2 >

マイナー・セブンス・コード (Minor Seventh Chord)

; 短三和音 + 短7度音

短三和音

+

短7度



Cm

Cm7

四和音 3 >

マイナー・メジャー・セブンス・コード (Minor Major Seventh Chord)

; 短三和音 + 長7度音

短三和音

+

長7度



Cm



CmM7

四和音 4 >

ハーフ・ディミニッシュド・コード

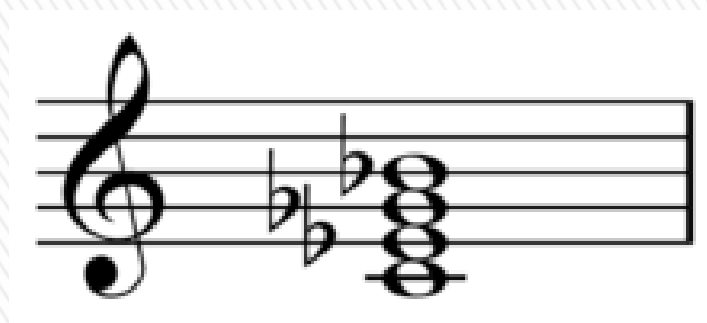
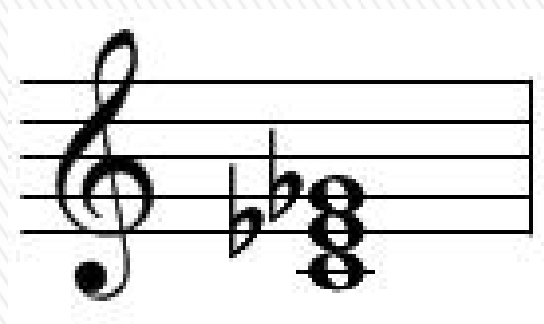
(Half Diminished Chord)

; 減三和音 + 短7度

減三和音

+

短7度



Cdim

Cm7^(b9)

C^ø

四和音 5 >

ディミニッシュド・セブンス・コード

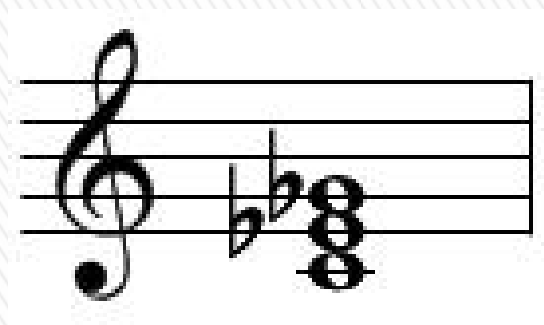
(Diminished 7th Chord)

; 減三和音 + 減7度

減三和音

+

減7度



Cdim



Cdim7

四和音 6 >

音の長さ



音符	休符	長さ(4分音符を1拍としたとき)
 全音符	 全休符	 4拍
 2分音符	 2分休符	 2拍
 4分音符	 4分休符	 1拍
 8分音符	 8分休符	 $\frac{1}{2}$ 拍
 16分音符	 16分休符	 $\frac{1}{4}$ 拍



音符	休符	長さ(4分音符を1拍としたとき)
 付点全音符	 付点全休符	 4拍 2拍 6拍
 付点2分音符	 付点2分休符	 2拍 1拍 3拍
 付点4分音符	 付点4分休符	 1拍 $\frac{1}{2}$ 拍 $1 + \frac{1}{2}$ 拍
 付点8分音符	 付点8分休符	 $\frac{1}{2} + \frac{1}{4}$ 拍
 付点16分音符	 付点16分休符	 $\frac{1}{4} + \frac{1}{8}$ 拍

付点がついた音符の長さ

